





適用規格		-			
定 格	使用温度範囲	-25°C ~ +85°C (85%RH MAX) 氷結、結露なきこと	保存温度範囲 (梱包時)	-40°C ~ +60°C (5~85%RH) 氷結、結露なきこと	
	適合相手	FJ-L ジャックハーネス			
<b>性 能</b>					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観, 構造, 寸法	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
光 学 的 性 能	 挿入損失	850nmLED安定化光源にて測定を行う。	0.5dB以下(同種ファイバ時)	○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	50 回の抜き差しを行う	破損、ひび、部品の緩み、かん合に問題なきこと。 試験後挿入損失変動量：±0.4dB以内	○	-
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向各 10サイクル試験する		○	-
	耐衝撃性	加速度 490m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11ms, 正弦半波 3軸両方向 各3回試験する		○	-
環 境 的 性 能	温度サイクル	温度-40°C⇔+85°C, 時間10分⇔10分 100cyc行う	破損、ひび、部品の緩み、かん合に問題なきこと。 試験後挿入損失変動量：±0.4dB以内	○	-
	耐熱性	温度 85°C 1000時間放置する		○	-
	耐寒性	温度 -40°C 1000時間放置する		○	-
	高温高湿通電	温度85°C, 湿度85%, 通電状態1000時間放置する		○	-
	温湿度サイクル	-10~+65°C、24h/1サイクルの温湿度条件で 10サイクル通電状態で試験を行う		○	-
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
					
備考			承認	YY. HIYAMA	20230915
 挿入損失測定はマスターハーネスを使用する。			検 図	TS. YAMAZAKI	20230915
			担 当	SI. MATSUMOTO	20230915
			製 図	SK. AOYAMA	20230915
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-401255-00-00	
	製品規格表		製品名	FJ-L-P-KT1	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0719-1100-0-00	